

スポーツ

グローバル版：「超定量化」されるアスリート：
テクノロジー・データ測定とスポーツビジネス



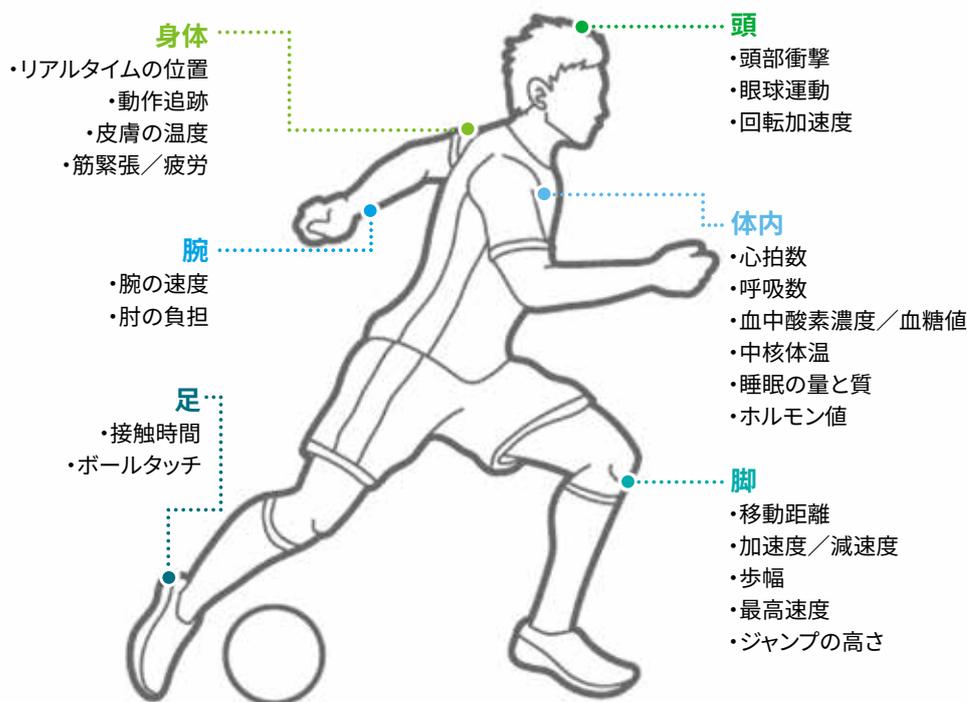
クリケットからホッケー、野球からバスケットボールまで、様々なスポーツにおいてデジタル化が本格化している。クラブ、チーム、リーグ、放送局、スタジアム等の会場運営会社、アスリートなど様々なステークホルダーが、データアナリティクスに価値を見だし、そのビジネス化に取り組み始めている¹。コンピュータビジョン、機械学習、先進的なワイヤレス接続、ウェアラブルセンサなどの技術は、アスリートのトレーニング、競技、キャリア管理の手法を変えつつある²。しかしこのようなスポーツにおけるデータの急増は、データの最善かつ倫理的な使用方法について新たな問題を引き起こしている。このような懸念に対処するために、2021年末までに複数のプロスポーツリーグが、プレイヤーデータの収集、使用および商用利用に関する新たな公式ポリシーを確立することが予測される。

既に世界の多くのプロスポーツチームが、データ分析のためのテクノロジーを導入し、専門家や担当スタッフを配置している³。アスリートから収集されるデータは主に「位置／トラッキングデータ」と「バイオメトリッ

クデータ」に大別される。「アスリートのhyperquantification／超定量化」の構成要素は、センサテクノロジー、コンピューティングパワー、データストレージ、高度なアナリティクスなど多様化しており、その要素ごとに参入企業が断片化されている。例えば、Catapult、KINEXON、Stats Perform、Zebraなどの「スポーツテック」企業から、Amazon Web Services、IBM、SAPなどの大手テクノロジー企業、さらには多数のスタートアップがこの市場に参入している。スポーツデータに関して今後更なるイノベーションが起こる可能性がある領域としては、タレント発掘 (Talent Identification)、試合中の意思決定 (In game decision making)、故障予防 (Injury reduction) の大きく3つが挙げられる。その際、アスリートのバイオメトリックデータを収集・分析して傾向値を予測する場合のリアルタイム性の向上、より多くのデータを使用することによる精度向上といった要素が寄与することが想定される。

また、ファンエンゲージメント、放送事業者やフィットネス事業者などへ

図表 4-1 アスリートを追跡・測定するテクノロジーの拡大



注：本リストは要素を網羅しているものではない
出所：Deloitte analysis

のデータのライセンスといった分野でも、今後数年の間に更なる実験的な取り組みが実施され、イノベーションが起これと予測される。データ利用に関して留意すべき点としては、過度にデータに頼らずデータの量と質のバランスを取ることで、アスリートのパフォーマンスとプライバシーを考慮した仕組みづくりを実施すること、スポーツベッティングでの不正なデータ利用を防止しつつ、合法的な利用の検討を工夫することが挙げられる。

スポーツにおける「hyperquantification/超定量化」を成功させるためには、アスリートがすべての意思決定と対話の中心にいる必要が

ある。スポーツに関わるアスリート、トレーナー、コーチ、選手の代理人や広報担当、ビジネスリーダーのそれぞれが、実現技術とその責任ある使用方法に精通しなければならない。スポーツ関連のデータを収集し利用する際は、その価値を説得力のある形で実証し、効果的に伝える必要がある。アスリートは、自身のデータを共有することが最大の利益につながることを認識しつつ、慎重に考慮する必要がある。スポーツデータビジネスの持つ潜在的利益を存分に活かした形でビジネス展開するには、すべての関係者の間で信頼が構築され維持されることが何よりも重要であるといえる。

1. Ben Cohen, Jared Diamond, and Andrew Beaton, "The decade when numbers broke sports," Wall Street Journal, December 19, 2019.
2. Andrew Beaton, "The NFL wants to better predict injuries," Wall Street Journal, December 5, 2019.
3. 主な事例は以下の通り;
NFL OPS, "NFL next gen stats," accessed August 31, 2020.
Laine Higgins, "Big data is coming to the National Hockey League," Wall Street Journal, October 10, 2019.
Niall Seewang, "Why Australia leads sports world in wearable technology," ESPN, June 15, 2016.
Darren Rovell, "MLB approves device to measure biometrics of players," ESPN, March 6, 2017.
Taylor Bloom, "Major League Baseball will now allow players to use two specific wearables during games," SportTechie, April 6, 2016.

グローバル本文

The hyperquantified athlete: Technology, measurement, and the business of sports
<https://www2.deloitte.com/us/en/insights/industry/technology/technology-media-and-telecom-predictions/2021/athlete-data-analytics.html>